

Cisco Digital Media Manager の多重脆弱点

| | | |
|-----------------|----------------------------------|-------------------------------|
| Critical | アドバイザーID : cisco-sa-20100303-dmm | CVE-2010-0571 |
| | 初公開日 : 2010-03-03 16:00 | 0571 |
| | バージョン 1.0 : Final | CVE-2010-0572 |
| | CVSSスコア : 10.0 | 0572 |
| | 回避策 : Yes | CVE-2010-0570 |
| | Cisco バグ ID : | 0570 |

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

多重脆弱点は Cisco Digital Media Manager (DMM) にあります。この Security Advisory は次の脆弱性の詳細を概説します:

- 既定の資格情報
- 特権 拡大脆弱性
- 情報漏出脆弱性

これらの脆弱性は相互に関連していません。

のこれらの脆弱性軽減できる回避策がありません。

このアドバイザーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20100303-dmm> で掲示されます。

注: このアドバイザーは Cisco デジタル Media Player に影響を与える脆弱性公開アドバイザーと同時にリリースされています。このアドバイザーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20100303-dmp> で掲示されます。

該当製品

修正済みソフトウェア

以下はこのアドバイザー内の詳細に記述されているように各脆弱性の該当製品のリストです。

Default Credentials

Cisco DMM バージョン 5.0.x および 5.1.x はこの脆弱性から影響を受けます。Cisco DMM バージョン 4.x は脆弱ではありません。

特権 拡大脆弱性

Cisco DMM バージョン 5.0.x および 5.1.x はこの脆弱性から影響を受けます。Cisco DMM バージョン 4.x は脆弱ではありません。

情報漏出脆弱性

より 5.2 がこの脆弱性から影響を受けるすべての Cisco DMM は先にリリースします。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

改訂履歴

| | | |
|--------------|---------------|----------|
| リビジョン 1.0 | 2010-March-03 | 初回公開リリース |
|--------------|---------------|----------|

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。